

# 伊丹ルーテル教会 復活節第五主日礼拝

## 2021年5月2日

### 前奏：

#### 聖名による挨拶

牧師：父と御子と聖霊の御名によって。アーメン。

会衆：アーメン。

牧師：主よ、わたしのくちびるを開いて下さい。

会衆：そうすれば、私の口はあなたのほまれを告げるでしょう。

一同：父と御子と聖霊の神に、栄光が、初めにそうであったように、  
今も、そしてとこしえまでもありますように。アーメン。

#### 招きのことば：詩編 22:25-32 より

主は貧しい人の苦しみを 決して侮らず、さげすまれません。

御顔を隠すことなく 助けを求める叫びを聞いてくださいます。

それゆえ、わたしは大いなる集会で あなたに賛美をささげ

神を畏れる人々の前で満願の献げ物をささげます。・・・

地の果てまで すべての人が主を認め、御もとに立ち帰り

国々の民が御前にひれ伏しますように。・・・

わたしの魂は必ず命を得 子孫は神に仕え 主のことを来るべき代に語り伝え

成し遂げてくださった恵みの御業を 民の末に告げ知らせるでしょう。

#### 罪の悔い改めと赦しのことば

会衆：私たちは生まれつき 自分中心 わがままで、心の中に本当の愛のかけらもありません。

思いとことばと行いで、まことの神を軽んじて、となりびとにも愛のない、神の御前に  
罪人です。神様、ほんとうにごめんなさい。

私たちは祈ります。私たちを救うため あなたがお与えくださった イエス・キリストに  
よって、どうかあわれんでください。アーメン。（短い黙祷を持ちましょう）

牧師：何でもおできになる神様は、あなたのすべての罪を赦すために、そのひとり子 イエス・  
キリストを十字架の上で死に渡してくださいました。

ですから神様の御言葉をとりつぐ務めに任じられた牧師として、今、あなたがたに宣言  
します。父と、御子と、聖霊のお名前によって、あなたの罪は赦されました。安心して  
行きなさい。アーメン。

#### 使徒信条

われは、天地のつくり主、父なる全能の神を信ず。

**われは、そのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。**

主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、  
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死して葬られ、  
陰府(よみ)にくだり、三日目によみがえり、天にのぼり、  
父なる全能の神の右に座したまえり。  
生ける人と死にたる人とを審かんがため、かしこより再びきたりたまわん。

**我は聖霊を信ず**、また、聖なるキリスト教会、すなわち聖徒の交わり、罪のゆるし、  
からだのよみがえり、かぎりなきいのちを信ず。**アーメン。**

**祈り**

愛とあわれみに満ちておられる私たちの父なる神様、  
あなたはこまっている人に目をとめて助けてくださいます。あなたの愛と憐みの中で、先週の歩みも守られました。感謝をいたします。イエス様が私たちとしっかりつながってくださって、私たちに今日も赦しといのちを与えてくださいます。  
新型コロナウイルスの感染拡大によって今多くの方々が苦しみの中におられます。私たちも毎日こわくなります。緊張します。どうぞ、助けてください。  
病気の人のお世話をしたり、生きていくために必要なものを整えて働いてくださる方々が苦労しています。お支えください。  
今週もビデオやプリントによって、私たちは別々のところで同じ礼拝にあずかります。このために力になってくださった方々を祝福してください。  
私たちはよみがえられた主イエス様のみ言葉を聴きます。どうぞお語りください。  
このお祈りを、イエス様の御名によっておささげいたします。**アーメン。**

**使徒書：ヨハネ第一の手紙 4章 7-11、20-21節**

愛する者たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出るもので、愛する者は皆、神から生まれ、神を知っているからです。愛することのない者は神を知りません。神は愛だからです。  
神は、独り子を世にお遣わしになりました。その方によって、わたしたちが生きるようになるためです。ここに、神の愛がわたしたちの内に示されました。わたしたちが神を愛したのではなく、神がわたしたちを愛して、わたしたちの罪を償ういけにえとして、御子をお遣わしになりました。ここに愛があります。愛する者たち、神がこのようにわたしたちを愛されたのですから、わたしたちも互いに愛し合うべきです。…「神を愛している」と言いながら兄弟を憎む者がいれば、それは偽り者です。目に見える兄弟を愛さない者は、目に見えない神を愛することができません。神を愛する人は、兄弟をも愛すべきです。これが、神から受けた掟です。

**福音書：ヨハネによる福音書 15章 1-8節**

わたしはまことのぶどうの木、わたしの父は農夫である。わたしにつながっていながら、実を結ばない枝はみな、父が取り除かれる。しかし、実を結ぶものはみな、いよいよ豊かに実を結ぶように手入れをなさる。わたしの話した言葉によって、あなたがたは既に清くなっている。わたしにつながっていなさい。わたしもあなたがたにつながっている。ぶどうの枝が、木につながってなければ、自分では実を結ぶことができないように、あなたがたも、わたしにつながってなければ、実を結ぶことができない。わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。わたしにつながっていない人がいれば、枝のように外に投げ捨てられて枯れる。そして、集められ、火に投げ入れられて焼かれてしまう。あなたがたがわたしにつながっており、わたしの言葉があなたがたの内にいつもあるならば、望むものを何でも願いなさい。そうすればかなえられる。あなたがたが豊かに実を結び、わたしの弟子となるなら、それによって、わたしの父は栄光をお受けになる。

### **説教「わたしはぶどうの木である」**

私たちの父なる神様と御子イエス・キリストから、恵みと平安が豊かにありますように祈りつつ、み言葉をとりつぎます。

今朝の礼拝は、復活節第五主日の礼拝です。イエス様が十字架にかかって私たちの罪を赦してください、よみがえって私たちに新しいのちをあたえてくださったと私たちは信じています。今朝も復活の主をおぼえるご挨拶をしましょう。

「ハレルヤ、イエス・キリストはよみがえられました」と言いますから、皆さんは「ハレルヤ、イエス・キリストはたしかによみがえられました」とおっしゃってください。

**牧師**：ハレルヤ、イエス・キリストは、よみがえられました！

**会衆**：ハレルヤ、イエス・キリストは、たしかに、よみがえられました！

ぶどうはお好きですか。ぶどうの木と枝と実をじっくりご覧になったことはありますか。つるがうまくからむように棚を整えたり、芽を剪定をしたり、日光を和らげるために袋かけをして、手入れがゆきとどいているとあの細い枝にたわわな実を結びます。

イエス様が弟子たちにお話しになったことはとてもシンプルで明快です。父なる神様と、イエス様と、私たちの関係をぶどうにたとえて、私たちが豊かな実を結ぶ人生を送ることができるようにお話しくださいました。

私たちの結ぶ豊かな実とは何でしょうか。聖書に具体的に記されています。新約聖書ガラテヤ人への手紙5章22節と23節に「霊の結ぶ実は愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠

実、柔和、節制です。」と九つの種類の実が並んでいます。こんな人が友達でいてくれたらうれしいですね。心に愛があふれ、いつも喜んでいて、何があっても平安で、心の広い寛容さを持ち、誰にも親切で、善意にあふれて、誠実で約束を守り、おだやかな柔和な雰囲気、怒りやわがまを抑えて節制をし悪いことをしてしまったらちゃんと謝って償って同じ過ちを繰り返さない工夫をする人は、誰からも愛されて、信頼されて、仲間に迎えられるでしょう。

イエス様はここで、あなたやわたしにもそんな実を結ばせてくださることをお話しくださっています。あなたも人々から愛され、信頼され、仲間に迎えられる人になるのです。ぶどうの枝が豊かに実ったら、葡萄園の主人や農夫の人たちがほめられたり、表彰されたりします。あなたやわたしが豊かな実を結んだら、父なる神様が栄光を受けます。あなたの喜びは神様の喜びとなります。

父なる神様は葡萄園の主人や農夫のような方です。あなたが豊かな実を結ぶように、どんなお世話をしてくださるのでしょうか。私たちぶどうの枝がぶどうの木にしっかりつながっていることができるようにしてください。つながっているのに実を結ばない枝は取り去り、成長して芽が出てくると集中して栄養がいくつかにいくつかの芽を残してハサミなどで刈り込みます。根のところの土に気を配って栄養や水分がちょうどぶどうの木にとっていいぐあいに保たれるように日夜注意しています。強すぎる日光や鳥や動物から守ります。実がなってきたらこのびび育つように気を配ります。たいへんなお仕事です。すべて枝に豊かな実が実るための仕事です。

イエス様はぶどうの木です。ぶどうの枝であるあなたは育っていくため、実を結んでいくためのすべてのものを、ぶどうの木であるイエス様だけから受け取ります。また、枝のいらなくなった老廃物は木がすべてひきとって枝に残らないようにしてくれます。これははっきりしています。木から離れたら枝だけでは何もできません。でも、この木につながっていたら豊かな実を結びます。

私たちは生まれつき、神様から心が離れていますね。そして、本当の神さまを知らないで、自分が自分の神様のようにならないといけない、と思い込んで歩んでいます。夢をかなえる努力はそこから出てきます。うまくいったらバラ色の人生です。でも、うまくいかないとき責任を感じてつらくなります。自分の性質や人生がいやになって、世の中や人々のせいにして、世の中や人との深いかわりをさけたりして、心のなかではひとりぼっちであきらめきれない暗い気持ちで、焦りながら、満たされない人がなんと多いことでしょうか。実を結ばないで捨てられ枯れていく枝のようですね。

でもよい知らせがあります。私たちをつくってこの世に送り出してくださった神様は、そんな私たちを見捨てず、見放さず、独り子のイエス様を人間としてお送りくださいました。神様がどんなお方であるか、私たちはイエス様を知ることでもよくわかります。イエス様は私た

ちのどうしようもないわがままな心をご自分の身に負って十字架で死んでくださいました。神様はイエス様が歩まれたときよく正しい愛に溢れた人生をわたしの人生として重ねて見てくださいます。イエス様を信じて受ける洗礼によって、神様はイエス様と私たちをひとつにしてください。私たちの罪はイエス様の上に、そしてイエス様のきよさと愛はわたしの上面においてください。礼拝で神さまの真実と憐みのみ言葉を聞き、洗礼にあずかり、聖餐をうけることを通して、イエス様の木に私たちは枝として結ばれ、しっかりつながれて歩みます。神様に喜ばれないすべての罪が赦されて、神様に喜ばれる新しい命、心にあることを自然体でかなえていく命が与えられます。

新しい命はゆたかな実を結びます。あなた自身ではよい実を結ぶことはありません。でも、イエス様につながっているとイエス様からいただく新鮮な養分がいつも枝を満たします。そして枝の老廃物はイエス様が処分してください。罪が赦されてすっきりします。神様の愛があなたに向けられていることを受けとる信仰によって、神様に明るく感謝をし、人にはいつもやさしくて、自分のわがままにはきびしい人柄が必ず生まれます。今日も私たちはイエス様の赦しのことをいただき、あふれるばかりの豊かな神様の愛に満たされる礼拝にあずかっていますね。この一週間あなたはゆたかな実を結ぶ歩みをなさい。人の顔を恐れず、失敗をおそれず、のびのび歩みます。自分が未熟で十分に人の役に立てないと思ったら、神様に求めてお祈りをします。そうすればなんでも与えられる、と約束があります。あなた自身が、あなたのおかれているところで、神様に感謝し、人にやさしく、自分のわがままをおさえる豊かな実を結ぶ一週間です。

ぶどうの枝としての自覚をもって、いつもしっかりブドウの木につながっているといいのですが、よく私たちは神様から目が離れて、世の中の繁栄に目を奪われ、人々のすがたをねたみ、じぶんの欲望や失敗にふりまわされます。人の言葉や視線で傷つきやすく、すぐに結果の見えない作業を忍耐できません。葡萄園の持ち主や農夫は、ぶどうの枝が実を結ぶように、刈り込みをします。ぶどうの枝は傷つきます。一部が取り去られます。痛みや苦しみを経験します。しかしそれは枝を枯らせるためではなく、むしろ、枝がしっかりと木につながり続けて、よい実を結ぶための、愛と知恵にみちた神様のお計らいなのです。試練や困難のなかにいると私たちには悲しみや絶望がこみあげてきます。得体のしれない何かの餌食になったのではないかと震えや怒りがでてきます。でも、そこに神様のお招きがあります。これまで神様以外のものを恐れ愛し信頼してきたなら、そのつながりを断ち切って、イエス様というまことのぶどうの木につながり続けるように、イエス様の赦しといのちにあずかりつづけるようにという招きです。よい実を実らせるための神さまのお手入れです。

私たちぶどうの枝の一生はこのように神様の御手のなかで、ぶどうの木であるイエス様のしてくださいましたことによって赦され、愛されて続いていきます。イエス様はよみがえってあなたにいのちのいぶきをあたえてくださいました。あなたは豊かな実を結びます。今週もあなたの思

いと言葉と行いを通して、あなたの存在が人々の祝福となり、人を赦し、人を富ませ、人を幸せにする神様の使命をのびのび喜んで生きる、充実した一週間となります。

わたしはぶどうの木、あなたがたはその枝である。人がわたしにつながっており、わたしもその人につながっていれば、その人は豊かに実を結ぶ。わたしを離れては、あなたがたは何もできないからである。ヨハネ 15 章 5 節

人知をはるかに超えた神様の平安が、あなたの心と思いをまもってください アーメン

**牧師**：ハレルヤ、イエス・キリストは、よみがえられました！

**会衆**：ハレルヤ、イエス・キリストは、たしかに、よみがえられました！

### 讚美歌 521 番 「イエスよ、心に宿りて」 1, 3, 4 節

1. イエスよ、心に宿りて 我を宮となし給え  
汚れに染みしこの身を 雪より白くし給え  
※**我が罪を洗いて 雪より白くし給え**
3. イエスよ、十字架のみもとに 我は伏してこい願う  
流れいずる血潮にて 罪の身を清め給え ※
4. イエスよ、君のいさおにて 清めらるるぞうれしき  
我を新たに造りて 君のものとなし給え ※ **アーメン**

### 主の祈り

天にましますわれらの父よ、願わくはみ名をあがめさせたまえ。みくにを来たらせたまえ。みこころの天になるごとく地にもならせたまえ。われらの日用のかてを今日も与えたまえ。われらに罪をおかす者をわれらが赦すごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。われらを試みにあわせず、悪より救い出したまえ。国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり  
アーメン

### 頌栄の讚美歌 543 番

主イエスの恵みよ、父の愛よ、御霊(みたま)の力よ、あぁみ栄えよ **アーメン**

### 祝福のことば

仰ぎ来い願わくは、私たちの主、イエス・キリストの恵み、父なる神の愛、聖霊の親しき御交わりが、それぞれのところで共に礼拝にあずかっておられる一同とともに、今日も、この一週間も、いく久しくとこしえまでも、ゆたかにありますように。**アーメン**

### アーメン三唱、後奏